中添

○ 一、此方儀雑穀等ニて煮炊仕
頻ニ下ゟ帰掛ニ而ハ
難渋仕候間
御通船之節ハ
御米ニ而焼掛ニ
仕度奉存候
尤御米ニ而
焼掛候ハヽ
御米ニ而
御渡し可被
下候

深川永代寺門前町
定右衛門
井右通
きよ

○ 一、此方儀ハ
御米ニ而
焼掛ニ
仕度奉存候
尤御米ニ而
焼掛候ハヽ
御米ニ而
御渡し可被
下候

橋本町壱丁目
市右衛門店
惣右衛門

清蔵
当十四

○ 一、南泉四年二月
船
世話役
清兵衛

一、文政十年十月
深川仲町
岡屋吉兵衛
船稼仲間

取調べ高覚

一 絵画下帯問屋　一 紙屋
一 両替屋　一 川上り竹市山原之軒問屋
一 炭之粉仲買　一 味噌問屋
一 髪結床　一 呉服太物渡世之商人
一 八百屋商売人

俵屋　古着屋　十六前買
古着や　古道具屋　古道具
世の中いむり井戸水仕入四軒ずつ等之問屋の高の福山
俵屋商売一統之内の大力かしなき武士のうち流し

寛政八辰年　巡六百枚二ツ半ニ付

寛政八辰年

奥州会津御国村
百姓　惣平

右之者去ル卯年ゟ当年迄五ヶ年之間
御免所被　仰付候ニ付右五年之間
御年貢之儀ハ勿論諸色共ニ銭払ニ而
無滞相納候ハヽ御褒美ニ銀弐枚
被下置候ニ付此段申上候以上

一 惣家内拾人御扶持方被下置候
一 惣家内拾人御扶持方被下置候
一 惣家内拾人御扶持方被下置候